



南小だより

E-mail アドレス kogenminami@ac.city.myoko.niigata.jp

〈教育目標〉

進んで学ぶ子、思いやりのある子、最後までやりぬく子

〒949-2112 妙高市関川1592

TEL: 0255-86-2104

FAX: 0255-86-3212

学校は子どもにとって「希望」の場所に

学校経営の基本方針について

どの子にも居場所がある、どの子にも活躍の場がある、そしてどの子にも力を付ける機会がある、そんな学校は子どもにとって「希望」の場所といえるのではないのでしょうか。「希望」となる学校は、「おもしろい、楽しい、頑張ろう」といった気持ちを育みます。またその気持ちは、友達や仲間との望ましい集団生活を通して一層深めることができます。

私たち職員は、そうした子どもたちの学校に対する「希望」を少しでも大きく明るく光輝くものにするために、責任感をもって仕事をしていきたいと考えています。小規模校のよさを生かし、一人一人の子どもたちに寄り添いながら、学力や豊かな心、健康な心身の育成に全力で取り組みたいと思っています。

今年度の重点目標は昨年度に引き続き、「チャンス、チャレンジ、チェンジ」といたしました。目標をもって取り組み、改善（自己実現やよりよい態度を身に付ける）の機会やきっかけを見つける（とらえたり、設定したりする）。そしてその方法や取り組み方を工夫したり、職員の英知を結集して取り組んだりすることを通して、教育目標の「進んで学ぶ子、思いやりのある子、最後までやりぬく子」の達成をめざしていきます。

グランドデザインの真ん中から下は、知・徳・体の面から具体的に取り組む事柄を示してあります。学力の向上、豊かな心の育成、健康な心身の育成はどれをとっても重要であり、バランスのとれた人間形成に必要不可欠なものと考えます。

(1) 学力向上（学び続ける）

「できた喜び、分かる楽しさ」をたくさん経験し積み重ねることが、子どもの学習意欲を高め、内容の定着につながると考えます。1月のNRT学力検査の結果、当校の子どもは全国平均を大きく上回り好ましい状況にあります。今年度はこうした実態をベースに、ノートづくりや話し合いの場の工夫を通して、子どもの考えを深めたり、次の学びに役立てたりすることに力を入れていきます。

小規模校の特性を生かし、昼休みの「学びの広場」や放課後の「チャレンジタイム」を活用し、子どものニーズ、保護者のニーズ、職員のニーズに応じた個別指導を展開し、学習内容の定着を図っていきます。

学力の向上を支える一つに家庭学習の取組があります。妙高市が開発した学校と家庭をつなぐ「家庭学習ノート」を十分に活用し、学校と保護者の皆様が同じ方向性で子どもの指導に当たれますようご協力をお願いします。

(2) 豊かな心の育成（自分も友達も大切にする）

相手を思いやったり、よさや個性を認め合ったりすることは、人権を尊重することと同じです。互いの人権を尊重する態度が身に付くことで、いじめなどがなくなるものと考えます。職員自らが人権感覚を養いながら、道徳授業や日常生活の様々な場面を通じて子どもにも人権意識がしっかりと根付くように指導していきます。

各学級では学級づくりや集団づくりを通して、また、全校では縦割り班活動などを通して、子どもの自己有用感（自分が何かに役立っていると実感できる気持ち）を高め、認め合う人間関係を一層充実させていきたいと思えます。

(3) 健康な心身の育成（体力を高める）

体力テストで県平均を下回った種目に焦点を当て、「走る、投げる」の要素を取り入れた授業づくりを工夫していきます。

体力づくりのために、マラソンをはじめとする業間体育や課外体育を実施します。めあてをもたせ、それに向かって進んで運動に取り組めるよう指導します。また、冬期間のスキー活動にも力を入れ、スキー技能を高めるほか、活動を通して多少の困難にも負けない心、向上心、雪と親しむ態度を育てていきたいと考えています。

また、メディアコントロールの取組成果に基づき、十分な睡眠時間やハンカチの携行などの健康習慣づくりに取り組んでいきます。

以上、今年度妙高高原南小学校が「知徳体」の面で力を入れて取り組むことについて説明させていただきました。学校や職員の取組について、皆様のご意見やご感想をいつでもお聞かせください。学校改善や授業改善に生かしていきます。健やかな子どもの成長を願い、学校と家庭が連携・協力しながら教育や子育てにあたっていきたいと思えます。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひします。

今年度の学校評議員さんを紹介します

昨年度に引き続き、下記の5名の地域・保護者の方に平成26年度の学校評議員をお願いしました。

地域住民の学校運営への参画の仕組みを制度的に位置付けるため、学校教育法施行規則によって学校評議員制度が導入され、「学校評議員は校長の求めに応じて学校運営について意見を述べることができる。」と規定しています。そのため妙高高原南小学校では、5名の方と意見交換や懇談する機会を年2回設定し、当校の教育活動が少しでも充実したものになるようご意見をいただくことにしています。1年間、どうぞよろしくお願ひします。

学校評議員名簿（順不同、敬称略）

お名前	役職等	地区
関口 正男	学区有識者	池の平
豊田 二郎	学習ボランティア代表	妙高温泉
竹田 英一	地域代表	杉野沢
竹田 宗一	後援会長	杉野沢
新井 正樹	P T A会長	関川

17名の学校教職員です「チーム南小」



上村 淳 校長



岡田和則 教頭



1年担任 太田千裕教諭



2年担任 吉田美枝教諭



3年担任 田原充浩教諭



4年担任 佐藤恵美教諭



5年担任 下澤陽一教諭



6年担任 松本高志教諭



依田尚子 養護教諭



藤井翔平 事務主事



光永祐子 非常勤講



酒井美穂 支援員



阿部昭一 用務員



池永一美 図書館補助員



金子浩子 調理員



岡田年江 調理員



松橋明美 調理員

教科・生活科・総合など教育活動の一場面



1年生 国語 文字の学習



2年 生活科 いちごの苗植え



3年 総合 校区探検



4年 習字 みつをの世界



5年 給食 お花見給食



6年 課外ミニバスケットボール

5月の行事予定

日	曜	内容	日	曜	内容
1	木	心臓検診 (1,4年生) 家庭訪問 (2日目)	23	金	前日準備
2	金	第1回避難訓練 清水礼留飛選手の学校訪問	24	土	第68回大運動会 (荒天時: 体育館)
8	木	1, 2年校外学習、内科検診	26	月	振替休業日
9	金	職員研修のため全校5限で下校	27	火	上越教育大学教育実習 (~6/2) 職員研修のため全校給食後下校
13	火	全校朝会、眼科検診	28	水	交通安全教室 (全校)
15	木	尿検査一次、春駒NHK収録のため一部児童 13:00 下校	29	木	3年校外学習
16	金	クラブ活動②	30	金	ぎょう虫卵検査、尿検査二次、クラブ活動③
20	火	運動会予行練習、6年授業研究			

清水礼留飛選手の学校訪問

P T Aメールでお伝えしたように、冬季オリンピック・ソチ大会で活躍した清水礼留飛選手が5月2日、南小学校へ来てくださいます。保護者の皆様もぜひお越しください。

【内 容】 13:30~14:20 体育館

- 清水選手の紹介
- オリンピックジャンプ競技の映像視聴
- 清水選手のお話と質問タイム
- お礼の言葉 (6年生代表)、プレゼント (2年生)、花束贈呈 (6年生代表)
- 清水選手へエール
- 清水選手を囲んで記念撮影